

# 包括的女性活躍推進事業【明石市】

## 地域の実情と課題

地域の発展には、女性の活躍が不可欠であるが、活躍する女性の個々を結び付ける仕組みがなく、活躍を望む女性の掘り起こしや、地域全体の底上げが図られていない。

## 目的・目標

女性が活躍する環境づくりに向けた、課題の抽出や先進事例についての情報共有などを行うネットワーク組織「あかし女性応援ねっと」をさらに拡大し、活躍推進の支援体制の整備を図る。(ネットワーク会員数団体60・個人52)

## 事業の特徴

- ・多様な主体からなるネットワークを構築し市内の事業所など地域社会における女性活躍のための取組を支援
- ・女性のさらなる活躍を支援し、実現の加速化を図るため、活躍へ向けた様々な課題をテーマとしたフォーラム・異分野交流会・研修会を開催

## 連携団体

- ・あかし女性応援ねっと
- ・明石商工会議所

## 事業の効果

- ・事業所や分野を超えて情報が共有できる場を作ることで、地域全体の気運の醸成を図ることができた。(フォーラム1回・異分野交流会1回・研修会等3回開催)
- ・女性活躍を積極的に推進する企業を紹介した優良事例集を発行することにより、女性の労働環境の整備に向けて意識啓発が図られた。

## 今後の課題

市内に本社機能を置く事業所の9割が中小企業であり、女性活躍への理解が十分と言い難く、単体での取り組みは経済的にも困難である。今後もさらに経済団体(商工会議所など)との連携を強化するとともに、①市内の先進事例の取組紹介、②ネットワーク組織の周知、拡大、③あらゆる分野の女性活躍支援に向けた若年層への取組強化が必要である。

# 事業の概要

## ワーク・ライフバランス実践セミナー

〔開催日時〕平成29年10月20日(金)14:00～16:00

〔会 場〕明石商工会議所 5階大会議室

〔参加者〕23名

〔内 容〕

企業経営者が経営戦略としての「ワーク・ライフ・バランス」の必要性と基礎知識、実践するためのノウハウを学ぶ研修会を開催した。また、職場の環境整備に向けた課題を掘り下げ、解決方策を参加者間で意見交換するワークショップを開催した。

〔まとめ〕ワーク・ライフ・バランスの実践は、無理に「ライフ」の時間を作るのではなく、また単に女性が働きやすい環境整備や両立支援制度を整えるだけではない。事業所内での情報開示や問題点の整理分類を行い、各事業所にあった方法で、取り組んでいくことが必要である。また、ワークショップでは、他の事業所との情報交換で、自社の問題点を確認、実感できた。

## 女性応援ハンドブック 「みんなのワーク・ライフ・ バランス」の発行

ワーク・ライフ・バランスの推進に向け、市内事業所の取り組みや助成金制度などを紹介する冊子を作成した。



## あかし女性応援フォーラム++(2plus)

〔開催日時〕平成29年11月3日(金・祝)13:30～17:00

〔会 場〕複合型交流拠点 ウィズあかし

〔参加者〕のべ220名

〔プログラム〕第1部 講演会

テーマ：「居場所」のない男、「時間」がない女  
～女性活躍の本質を考える～

講師：水無田气流さん

(詩人・社会学者・國學院大學経済学部教授)



## 第2部 異分野交流会

〔内 容〕

業種や分野の隔たりを超えて参加者相互の交流を促進する異分野交流会を開催した。また、女性応援ハンドブックの好事例事業所の取組も紹介、情報交換を行った。



〔まとめ〕第1部水無田气流さんの講演会では、自身の著書を基調に女性活躍が期待されながらも女性に負担が多い現状の本質を考える内容で、詳細なデータと分析、ユーモアを交えた具体例で、今までとは違った視点で女性活躍について考える機会となった。



第2部の異分野交流会では、ティーパーティーとして、和やかな雰囲気の中、ネット

ワークづくりのための情報交換、また、両立支援制度など女性が働きやすい職場づくりを進める事業所の取組を共有した。